

## 平成30年度宮田村教育委員会4月定例会々議録

1 開催日時:平成30年4月25日(水) 13:30~15:00

2 開催場所:村民会館 第1研修室

3 出席委員

- (1) 長嶋 良子 教育長(以下「教育長」と表記。)
- (2) 篠田 秀児 教育長職務代理人(以下「職務代理」と表記。)
- (3) 鷹野 綾子 委員(以下「鷹野委員」と表記。)
- (4) 古藤 祐巳子 委員(以下「古藤委員」と表記。)
- (5) 伊藤 一幸 委員(以下「伊藤委員」と表記。)

4 欠席委員:なし

5 その他、会議に出席した者の氏名

- (1) 赤羽 和夫 教育次長(以下「次長」と表記。)
- (2) 北原 敦 学校教育係長(以下「学校係長」と表記。)
- (3) 平澤 隆靖 子育て支援係長(以下「子育て係長」と表記。)
- (4) 本田 留美 生涯学習係長(以下「生涯係長」と表記。)

6 教育長あいさつ

これから小中学校の参観日が開催されるが、ご都合がつけば教育委員の皆さんにも覗いていただければありがたい。4月も終わろうとしている中、今週末に中学校の修学旅行で宮田村のPRを行うが次長が参加する。家庭訪問も始まり子どもたちは早く帰宅する事になるので見守りをお願いしたい。これまで事故もなく来ているので、引き続き学校への支援をお願いしたい。

7 会議録承認 3月定例会 (事前配布)

教育長: 承認よろしいでしょうか。 異議なし。承認。

8 議 題

(1) 報 告

報告1号 教育委員会活動報告について 3~4月

教育長: 事務局から資料の説明をお願いします。

次 長: 資料 No 1により説明

教育長: 出席の確認はよろしいでしょうか。

職務代理: 保育園入園式を欠席に修正を。

古籾委員： 見守り隊事業について参加に修正を。

教育長： その他よろしいでしょうか。

委員： なし。

報告2号 宮田村議会3月定例会の報告

教育長： 事務局から資料の説明をお願いします。

次長： 資料 No 2により説明

教育長： 何かご質問は。

委員： 特になし。

報告3号 入札結果について

教育長： 事務局から説明をお願いします。

次長： 資料 No 3により説明

教育長： 何かご質問は。

職務代理： この問題ではないが、事故防止策としてニッパツ北横断歩道部分について、舗装工事により元の状態に復元されていない。

次長： 担当課に連絡する。

教育長： その他ご質問は。

委員： 特になし。

報告4号 教職員の村内めぐりについて

教育長： 中学校の部活参加により時間を変更した。他の日への移動も考えたがこの日程でお願いしたい。説明を次長からお願いしたい。

次長： 資料 No 4により説明

教育長： 何かご質問は。

委員： 特になし。

報告5号 韓国サンミョン中学校との交流事業の検討について

教育長： 事務局から説明をお願いします。

次長： 資料 No 5により説明

教育長： 竹村中学校長は前任校でも外国の学校との交流経験があるので、村が進めるといえば協力できると言っている。7月にサンミョン中学校長が来村するので、話を聞きながら、韓国の学校と交流をしている学校の情報を収集する中で対応を検討していきたい。何かご質問は。

伊藤委員： 宮田村には韓国語の話せる人はいるのか。

教育長： 福祉課に話せる職員がいる。

伊藤委員： 中学校に韓国語の挨拶くらいは配布しておいたほうが良いと思う。韓国は英語が上手で

あるのでこれに萎縮することが無いようにした方が良い。

鷹野委員： 去年も祇園の時に来ていたと思いますが。時間は人出が多くなる前であったと思う。

教育長： 高校生が大勢来ていた。4時くらいの早い時間に引き上げていたと思う。

鷹野委員： 宮田に泊まってもらえればよいのだが。

次 長： 宮田に希望に叶うホテルがない状況である。

伊藤委員： バンガローもあるので宮田高原の活用はどうか。

次 長： キャンプをすることができるかどうか。滞在時間のこともあるので、商工観光係には伝える。

伊藤委員： 来村するようになったきっかけは。

次 長： 中央アルプス駒ヶ岳に関心を持っていた韓国の旅行会社を田原市から紹介していただいたことがきっかけとなった。

伊藤委員： そういったきっかけであれば、宮田村を紹介する意味でも山荘を含む駒ヶ岳を利用してもらいたいと思う。

教育長： 行程の関係で宮田で1日を過ごすことは無理であると思う。

鷹野委員： サンミョン中学校では、1学年300人で来るということか。

教育長： 希望者を募って来ることになる。

職務代理： どの様な学校であるのか。

教育長： 芸能関係が盛んな学校と聞いている。

職務代理： これまでの歴史的な理解を深めるための良い機会にもなると思う。

教育長： 駒ヶ根市ではネパールとの交流を行っており、飯島、中川も交流を始めると聞いており、宮田村もどうかとの働き掛けもあるが、宮田村は独自の交流を検討したい。何れにしてもサンミョン中学校長の話を聞いて進めることになるので、今後ご相談したい。

#### 報告6号 中学校部活動について

教育長： 事務局から説明をお願いします。

次 長： 保護者から中学校に新たに合唱部を発足させてもらえないかの要望があり、子どもの要望はできるだけ叶えてあげたいとの教育長の考えもあり、教育長、中学校長と調整をした結果、本年度は部活としての立ち上げは、部活動顧問や現行の部活動との関係がありできないため、名称は決定していないが社会教育活動として希望する生徒に参加してもらうことになった。

当面12人の生徒によりスタートしていくことになり、運営として今年度から始まったコミュニティースクールの事業として運営できないか検討をしている。

運営体制等は今後の課題であるが、鷹野委員さんにもご協力していただく中で、8月2日のNコンまでは、毎週月曜日から金曜日の午後5時から6時30分の1時間30分、土曜日の午前中の活動を実施していきたい。場所についてはまだ決定していないが、うめっころんど、村民会館を調整しているところ。

また、外部活動への引率等については学校で検討している。来年度以降の体制については様子を見ながら決定していくことになる。

鷹野委員： 活動は私ひとりではできないため、何人かの講師をあたっているところであり、みんなで協力しながらコミュニティースクールとして実施できればと考えている。

12人だけの活動ではなく、他の生徒も加入できればと、チラシを作成し全生徒に声掛けをしていきたい。

鷹野委員： Nコン指揮者は、教職員経験者でなければならないという規定がある。

職務代理： 結構な話であると思う。

教育長： 12人では少ないということでチラシを作って配布したいと保護者代表から連絡があった。中学校長と連絡を密にして実施するように話した。また、名称や引率者についても学校側と話を決定していくので教育委員会としては協力していきたい。

伊藤委員： 今まで合唱が立ちあげられなかった理由としてブラスバンドとの競合があったのではないか。

鷹野委員： 保護者代表がブラスバンド部を潰すといった噂をいう話も聞いており、いじめなどにならないよう配慮も必要と思う。

教育長： 大人の間でそういう噂があるということか。

鷹野委員： 誰から聞いたのかは確認できていない。

教育長： 生徒の取り合いになることが問題であるため、今年のところは、同好会みたいな形は良いが部活動としては無理だということになった。保護者も同好会でも良いと言っている。吹奏楽には影響は出ないであろうということから校長の判断になったと思う。

Nコン後の他の部活動への移動も可能であるようにしておくことも必要である。

古籾委員： 選択することが悪くないという雰囲気作りも必要である。

教育長： 部活動も合唱もということもありということで良い。小さな学校ではそうなっている。様子を見ながら行くということをお願いしたい。

伊藤委員： 吹奏楽は部活動で合唱は同好会ということか。

教育長： クラブにするか同好会にするのか、中学校名を使うのかは今後決定することになる。

## (2) 協 議

次 長： 2点ほど協議事項として追加していただきたい事項として、コミュニティースクール運営委員及びうめっこ塾運営委員の選任を議案として追加をお願いしたい。

教育長： ただ今配布された資料について説明をお願いしたい。

学校係長： うめっこ塾運営委員は平成29年度は鷹野委員が選出されていた。コミュニティースクール運営委員は、見守り隊枠で古籾委員が選出されており、教育委員枠として新たに選出していきたい。

教育長： うめっこ塾運営委員として鷹野委員、コミュニティースクール運営委員として伊藤委員をお願いしたいかがか。

委 員： 了承

## 9 その他

### (1) 当面の日程について 4~5月

教育長： 次長から資料の説明をお願いします。

次 長： 資料 No 6により説明。南部教育委員会日程調整について説明。

委 員： 欠席日程について発言。南部教育委員会研修日程については、10月3日・4日で報告することです承。

### (2) その他

総合教育会議提出資料について意見交換。

教育長：本日はありがとうございました。

・次回定例会:5月17日(木) 14時00分 村民会館 第1研修室